

通 告 質 問 一 覧 表

(令和4年9月定例市議会)

| 発言 順位 | 通 告 者 | 項 目 及 び 要 旨 |
|----------|-----------------|--|
| 1 | 12 番 宮 田 好 夫 | <p>1 公共交通について</p> <p>(1) 生活福祉バスやふれあいタクシーの利用者が大きく減少している。要因をどのように分析しているのか</p> <p>(2) 高梁市福祉移送サービスの利用者は、高梁地域と成羽地域は増加傾向で、有漢地域、川上地域、備中地域は減少傾向にある。それぞれどのように分析しているのか</p> <p>(3) 高梁市タクシー利用助成制度の利用状況はどうなっているのか</p> <p>(4) グリーンスローモビリティ実証運行事業の結果はどうだったのか</p> <p>(5) これらを踏まえ、これからの公共交通をどのように考えているのか</p> <p>2 市民の憩いの場について</p> <p>(1) 国道 484 号ループ橋の上にある展望台の見通しが悪い。立木の伐採を行ったらどうか</p> <p>(2) 方谷林の遊歩道は整備されているが周辺の木が大きくなり過ぎて、休憩所や原爆慰霊碑から町並みが見えにくい。トイレの壁も破損している。整備すべきではないか</p> |
| 2 | 10 番 石 部 誠 | <p>1 旧統一教会と高梁市の関係及び今後の対応について</p> <p>(1) 旧統一教会の関連団体の行事に対し、高梁市が後援を行っていたという報道があったが、事実関係を問う</p> <p>(2) 「社会的問題が指摘されている団体」への今後の対応を問う</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症は拡大の一途であり、市民生活に大きな不安をもたらしている。高梁市はこの現状をどのように認識しているのか。また対策を問う</p> <p>(2) 逼迫している医療現場や介護施設などへの支援はどうしているのか</p> <p>(3) 濃厚接触者であってもPCR検査を行わない状況がある。希望者に対して、市独自で無料のPCR検査ができるようにすべきではないか</p> <p>3 高梁川流域治水と新成羽川ダムの放流について</p> <p>(1) 高梁川水系大規模氾濫時の減災対策協議会の内容を問う</p> <p>(2) 高梁市は、新成羽川ダムの管理者の中国電力とダム放流について、きちんと協議すべきではないか</p> <p>(3) 今後の減災のための具体的計画、特に高梁川と成羽川の合流部の安全対策について、計画と進捗状況を問う</p> |

| 発言 順位 | 通 告 者 | 項 目 及 び 要 旨 |
|----------|-----------------|---|
| 3 | 6 番 森 和 之 | <p>1 落合雨水ポンプ場と防災について</p> <p>(1) 落合第一低区においては、西日本豪雨災害後も低地では浸水被害が生じている。ポンプ場の完成によりこれらの問題は解決するのか</p> <p>(2) ポンプ場の排出口が高梁川へ決定した理由を問う。これは、県との河川協議の中で導き出されたものなのか</p> <p>(3) 排出にあたっては、現在ある樋門を使用すると聞いたが、落合第一低区にある樋門の建設年度は、どれもかなり古く不安を感じる。市としての考えを問う</p> <p>(4) 落合橋付近の高梁川右岸の堤防嵩上げが行われ、落合ポンプ場が完成した後、阿部陸閘は撤去されるのか</p> <p>2 特産品の可能性について</p> <p>(1) ピオーネ、シャインマスカットなどをCAS（セルアライブシステム）冷凍により、旬以外の季節に販売することは考えられないか</p> <p>(2) CAS冷凍庫の購入などに補助を行えば農家の収入増にもつながり、返礼品として取り扱えば、ふるさと納税の増額にもつながらないか</p> <p>3 備中たかはし松山踊りについて</p> <p>(1) 新たな組織を立ち上げて3年振りに行われたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を危惧する声もあったと思う。市としての考えを問う</p> <p>(2) これからの備中たかはし松山踊りの方向性は新たな組織が考えていくのだが、市長の見解を問う</p> <p>(3) 各小学校で行っている「ふるさと学習」での備中たかはし松山踊りは、郷土愛につながっているのか</p> <p>4 市内在住の外国人について</p> <p>(1) 現在、高梁市には約1,000人の外国人が居住している。地域住民との触れ合いを促進するためにも、外国人参画のイベントを企画してはどうか</p> <p>(2) 在留外国人を地域の力に変える取組が必要と考えるが、これからの本市の取組を問う</p> |
| 4 | 11 番 三 村 靖 行 | <p>1 空港吹屋直行バスについて</p> <p>(1) 7月22日から首都圏やインバウンドの誘客に向け、吹屋への実証運行を行っているが、その現状を問う</p> <p>(2) 実証運行バスへの搭乗者数をどのくらい想定しているのか。本格運行の委託先はどうなるのか</p> <p>2 建設工事に関する事業要望書への対応について</p> <p>(1) 要望を行う場合は、事業要望書の提出が必須だが、要望書への回答は遅滞なく行われているのか</p> <p>(2) 要望書への回答について、約束は守られているのか</p> <p>3 有害鳥獣対策について</p> <p>(1) 有害鳥獣対策の防護柵設置の補助金申請は、どのような手順で行うのか</p> <p>(2) 補助対象にならなくて自費での設置を余儀なくされている事例は、どのくらいあるのか</p> |

| 発言 順位 | 通 告 者 | 項 目 及 び 要 旨 |
|----------|----------------|---|
| 5 | 5 番 伊 藤 泰 樹 | <p>1 教育について</p> <p>(1) 全国及び岡山県学力・学習状況調査の結果について</p> <p>① 調査結果から何が読み取れたのか</p> <p>② 教育指導や教育施策にどのように生かしていくのか</p> <p>③ 「夢育」の現状と課題を問う</p> <p>(2) 英語教育の拡充について</p> <p>① I C Tを活用して言語活動を深める取組はできないか</p> <p>(3) 教育施設の維持・管理について</p> <p>① 教育施設の改善要望にどのように対応しているのか</p> <p>② 現場の確認はどのように行っているのか</p> <p>(4) 教育委員会について</p> <p>① 教育委員会の在り方と方向性を問う</p> <p>② 今年度の機構改革や人事の狙いを問う</p> <p>③ 教育長の2期6年の自己評価と将来への思いを問う</p> <p>2 公共施設等総合管理計画について</p> <p>(1) 計画策定から5年が経過したが、現状と今後の課題を問う</p> <p>(2) 新施設建設（新消防庁舎、高梁認定こども園）について、総合管理計画との整合性を問う</p> <p>3 高梁プロモーション部（仮称）について</p> <p>(1) 募集状況や活動状況を問う</p> <p>(2) 活動の広報は十分できているのか</p> <p>(3) 市職員全体でフォローできているのか</p> |
| 6 | 7 番 森 上 昌 生 | <p>1 空港吹屋直行バスについて</p> <p>(1) 直行バスが運行されているが、利用者の反応はどのようなものか</p> <p>(2) 直行バスの運行サービスは十分と考えているのか</p> <p>(3) 直行バスは高梁市内の観光にどのような影響があるのか</p> <p>2 備中たかはし松山踊りにについて</p> <p>(1) 備中たかはし松山踊り開催について、市と市民の評価はどのようなものか</p> <p>3 野良猫対策について</p> <p>(1) 3月議会におけるTNR（トラップ・ニューター・リターン）に対する高梁市の助成に関する質問のその後の検討結果はどうか</p> <p>(2) ペットフェスティバル in 高梁の回覧用チラシ裏面の注意書きは、TNR活動の妨げとなる。野良猫に餌をあげなければ、すぐに数が減ると考えているのか</p> |

| 発言 順位 | 通 告 者 | 項 目 及 び 要 旨 |
|----------|-----------------|---|
| 7 | 9 番 石 田 芳 生 | <p>1 観光施策について</p> <p>(1) 高梁国際ホテルを行政財産に位置づけるべきではないか</p> <p>(2) 高梁市内最大の宿泊施設、飲食ができる多目的スペースを有する高梁国際ホテルを今後どのように活用していくのか</p> <p>(3) 空港吹屋直行バスの運行、旧吹屋小学校でのイベント等、広報や地域との連携は十分できているのか</p> <p>(4) 令和3年11月18日の議会全員協議会で、旧吹屋小学校の指定管理に関し、現指定管理者からの提案による企画案、運営体制、指定管理委託料等について説明があったが、指定管理委託料について、令和4年3月議会までに現指定管理者と十分調整したうえで予算計上されたのか</p> <p>(5) 旧吹屋小学校に係る予算の執行状況はどうなっているか</p> <p>(6) コロナ禍であるからこそ、市民、高梁市観光協会、企業の知恵や経験を生かした観光施策を展開してもらいたいと考えるが、市としては今後どのように取り組んでいくのか</p> <p>2 市職員の人材確保、人材育成の取組について</p> <p>(1) 「高梁市行財政改革プラン」が令和3年度末で計画期間を終えたが、その中でも特に、人材育成と職員の意識改革、働き方改革の面での成果は何か</p> <p>(2) 今年度取り組んだ管理職研修事業の成果はどうであったか</p> <p>(3) 働き方改革の実現に向けては、雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保（同一労働同一賃金）がうたわれており、正規職員間においても処遇格差があってはならない。職種間や採用学歴区分等による待遇格差はないか</p> <p>(4) 高梁市役所が求職者から選ばれる職場、今後も働きたい職場とするために、どのように取り組むのか</p> |
| 8 | 16 番 川 上 博 司 | <p>1 防災・減災対策について</p> <p>(1) 地域防災計画など防災意識を高める情報を市民にしっかり広報周知すべきではないか</p> <p>(2) 防災基本条例を制定すべきではないか</p> <p>2 財政計画について</p> <p>(1) 持続可能な財政運営を保持するために、どのような対策を講じていくのか</p> <p>(2) 中長期的な財政計画を毎年作成し、公表していくべきではないか</p> |

| 発言 順位 | 通 告 者 | 項 目 及 び 要 旨 |
|----------|----------------|--|
| 9 | 1 番 金 尾 恭 士 | <p>1 令和5年度からの中学校部活動の地域移行について</p> <p>(1) 文部科学省、スポーツ庁、文化庁は、令和5年度から中学校の休日の部活動を地域移行するとしている。高梁市の現在の準備状況を問う</p> <p>(2) 吉備国際大学、市のスポーツ団体など、受け皿づくりを急ぐべきではないか</p> <p>(3) 来年度からの地域移行に向けて、予算化が必要ではないか</p> <p>2 新消防庁舎の建設について</p> <p>(1) ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）化の適用を問う</p> <p>(2) これからの人口規模、財政規模に合った庁舎建設になっているのか</p> <p>(3) 事業費の概算が、当初の約1.6倍の24億円となっている。実施設計でどのように精査していくのか</p> <p>3 川上町仁賀地域の旧農業施設による環境汚染について</p> <p>(1) 雨が降るたびに、仁賀地域を流れる大谷川に、旧農業施設が遠因と思われる汚水が混入し、濁流が下流に流出している。市としての今後の環境対策を問う</p> <p>(2) 5月、6月には、地域においてハエが大量発生し、周辺住民の生活に支障を来たした。対策を問う</p> <p>(3) 台風シーズンを控え、滞留施設が決壊するのではないかと住民は不安に思っている。農林課、環境課、岡山県など関係機関の連携した対策を問う</p> <p>4 空港吹屋直行バスの運行について</p> <p>(1) 7月、8月の利用状況をどのように分析しているのか</p> <p>(2) 準備不足、広報不足、連携不足ではないか</p> <p>5 子育て対策について</p> <p>(1) 令和5年4月より「こども家庭庁」が設置される。それに伴う市の子供施策に変更はあるのか</p> <p>(2) ワンストップで対応できる窓口の体制づくりが必要ではないか</p> <p>6 公務員の定年延長について</p> <p>(1) 令和5年4月より、2年ごとに1歳ずつ定年延長される改正地方公務員法が施行となる。市と市教委の対応を問う</p> <p>(2) 職員の役職定年により、管理監督職であった職員は、どう位置づけられるのか。市、学校現場それぞれについて問う</p> <p>(3) 市の条例改正は、いつ議会に提案されるのか</p> <p>(4) 市職員の採用計画に大きく影響すると思うが、令和5年度からの対応を問う</p> |

| 発言 順位 | 通 告 者 | 項 目 及 び 要 旨 |
|----------|----------------|--|
| 9 | 1 番 金 尾 恭 士 | <p>7 地方創生臨時交付金について</p> <p>(1) 6月議会で議決した地方創生臨時交付金の運輸事業支援、農業関連支援の申請状況を問う</p> <p>(2) 政府は「物価・賃金・生活総合対策本部」の会合で、物価高対策等に充てる地方創生臨時交付金を検討している。農業関連に重点を置くことが必要と考えるが、いかがか</p> |
| 10 | 2 番 平 松 久 幸 | <p>1 スポーツ振興について</p> <p>(1) イベント開催がスポーツ振興課の役割となっていないか</p> <p>(2) 今年でヒルクライムチャレンジシリーズ高梁吹屋ふるさと村大会が10回目を迎えるが、11回目以降はどのような大会にしていくなのか。警備などは、ボランティアで対応すべきではないか</p> <p>2 定住対策について</p> <p>(1) 空き家の状況を問う</p> <p>(2) 空き家を活用した移住支援の取組を問う</p> <p>(3) 地域と一体となった取組はできないか</p> <p>3 空港吹屋直行バスの運行について</p> <p>(1) 現在の利用状況と、今後の予定を問う</p> <p>(2) 備中高梁駅、吹屋、新見市、吉備中央町への効果を問う</p> <p>(3) DC（デスティネーションキャンペーン）と直行バスとの関わりを問う</p> <p>4 買物弱者について</p> <p>(1) 本市でも高齢化が進み、自動車運転免許証を返納される人が増えてきている。特に交通手段が少ない地域では、商店やスーパーが閉店し、買物に大変苦勞されている人もいる。買物弱者への今後の対応を問う</p> <p>(2) グリーンスローモビリティの導入を検討してはどうか</p> <p>5 自治体DX推進について</p> <p>(1) DXを推進するための全体方針は策定したのか</p> <p>(2) 自治体の情報システムの標準化・共通化の取組は、どの程度まで進んでいるのか</p> <p>(3) 農業分野でのDXの取組を問う</p> |